



尚 操



〈発行所〉

鳥取県立倉吉西高等学校
尚 操 会

〒682-0925

鳥取県倉吉市秋喜20
倉吉西高等学校内

0858(28)-1811

印刷 (有) 矢積印刷

0858(22)-5312

▶ 昭和二十二年九月
英語学会にて「青い鳥」を演じる



学校生活を懐しむ

学校行事より



▲第1回西高祭パンフレット表紙

花・水・木

西高を卒業して二十四年が経ちました。在学当時の記憶をたどれば、一年生の時に生徒憲章ができ、今も続いているふるさとラリーが始まった年だと思えます。さらに、わかとり国体が開催され、西高の体育館は、成年女子のバレーボール会場で、ライズマンをしました。現在、芸能界でも活躍している。元バレーボール全日本代表の益子直美さんも来られました、野球の練習会場だったので、PL学園の清原、桑田両選手も来っていました。

また、昔の学園祭は象徴物を作りファイナルのグランドファイヤーで盛り上がったのが、現在は、ダイオキシンの関係で中止になっていると聞き残念です。

今年、娘が三年生ということもあり、PTA会長をさせていただき在学中の恩返しができればと頑張っています。学園祭では、PTAでバザーを出店し、ふるさとラリーでは豚汁をふるまう予定です。三年後の平成二十六年には、創立一〇〇周年を迎えます。皆さんと共に祝うことが出来るよう、実行準備委員会のメンバーとして企画運営をしてみたいです。多くの方のご協力よろしく申し上げます。

現PTA会長

西高三十五回生 竹尾 征二



会員名簿発行のご案内と 創立一〇〇周年事業について

尚操会会長 川田良雄

去る三月十一日の東日本大震災で多くの方々が被災され、あるいはお亡くなりになり、ご冥福・お悔やみとお見舞いを申し上げます。会員の中にもいらつしやることでしょうか。本当に残念なことでした。皆様、頑張りましょう。

この度、創立一〇〇周年記念もかねて、計画されております。会員名簿を発行することになりました。新会員を含めた同級生の新たな感動を与えてくれるものと大きく期待しています。

平成十七年四月から個人情報保護法が施行され個人情報の有効性に配慮しながら、個人情報の権利、利益を保護するようになりました。尚操会では、母校と同級生をつなぐ絆として、仲間をお互いに確認する資料に、会員名簿は必要不可欠なものだと考えております。今回の名簿発行においても、この法の精神を十分に尊重し、慎重に会員の個人情報を取り扱うよう努めております。

シーマークの認定を受けておられます。

尚操会同様に個人情報保護の制約を遵守し、より充実した名簿作成に向けて細心の注意を払って頂いております。

なお会員名簿作成経費は、会員のご予約・賛助金によって賄われます。会員の皆様のご理解ご協力をお願い致します。

会員の方々にご案内させて頂きました内容と重なりますがご理解下さい。

創立一〇〇周年記念事業（平成二十六年十一月中旬）については現在、実行準備委員会（メンバーは、入江副会長、伊藤君、大津君、竹尾君、井出添君、中島君、尾上君、小谷君、竹ノ内校長、そして私）で数回の会議で立案されております。

今年度の総会で承認頂き実行委員会を立ち上げ立派な一〇〇周年記念事業を作り上げましょう。是非総会には大勢の参加を期待しています。

最後にになりましたが、会員の皆様のご繁栄とご多幸をご祈念致しましてご挨拶とします。



新たな倉吉西高を創造します

校長 竹ノ内 誠一（倉西二十一回卒）

倉吉西高は十年後を見据えて、二十一世紀を創造的に生きる力を育成するとともに、これから必要となる問題発見及び解決能力を育成するために、今までの教育方針（生徒憲章）を見直し、新たな教育の基本方針を次のとおり定めました。

『本校は、問題発見及び解決能力に優れた人材を育成し、よりよい社会づくりに貢献する。この目標を達成できるよう、社会を読み解く探究活動や論理的思考能力を高める授業などをおとして、学びの本質を究め、将来の使命を明確にする』とともに、心豊かなたくましく生きる自立した社会人に成長するよう手助けする。『この新しい方針のもとに、知的好奇心を高める活動をおとして生徒一人一人の可能性を最大限引き出し、「生きる力」を身につけた「人づくり」を目指します。』

入優勝、音楽部金賞となり四つの部が中国大会優勝、さらに自転車部は全国大会にて二名が上位入賞するなど、小規模校とは思えない活躍でした。

このような教育環境のもと、昨年度は、鳥取大学を中心に国公立大学三六・九%の合格（現役二九・四%）をはたしました。また、部活動では、中国大会にて弓道女子団体優勝、自転車部と陸上部で個

今年度、本校の校訓である「立志」を第三回卒業の石賀敬子さん（東京在住）に揮毫していただき、各教室、体育館に掲げました。力強く勢いを感じる作品です。生徒たちは、この立志を毎日目にしながら勉強に部活に頑張っています。百周年に向けて、倉吉西高の勢いを加速させるためにも、尚操会の皆様の一層のご支援ご協力をお願いいたします。

倉女三十三回関東同期会

記

▽とき 平成二十二年七月一日
▽ところ 東京大丸店 つる家
傘寿祝を記念して、十二名が出席できました。

倉女三十三回生 桑田百々子

ように、出席者一同心より念じながら、名残惜しみつつ別れました。母校百年が近くになります。全国の皆様が元気で祝えますようお祈りいたします。

倉吉西高の特色は、第一に各教科で学習したものを融合し、自ら学ぶ力を育成することにあります。そして探究活動（チャレンジグループ活動）で、様々なフィールドワークをおして最先端の研究や技術を学んだり、社会で解決が求めら

平成二十二年七月一日（木）に東京大丸店つる家にて食事会をしました。梅雨の晴間の好天気に恵まれました。京料理をそれぞれ注文して、近況報告等話が弾みました。あつという間に四時間が過ぎました。楽しい一日に感謝いたしました。四名の方が家族の病氣や急用等で休まりました。

今回は、皆様お出席になれます



クラス会だより

こだま会秋の京都の旅

記

▽とき 平成二十二年十一月二十九日
▽ところ 京都

私たち第五回卒業の一組同級生は、いつまでもこだまのように響きあえる友でいたいと「こだま会」と名付け現在まで楽しく交流をしています。

今年、二十一回目のクラス会を近畿地区の皆さんのお世話で「秋の京都の旅」を十四名が楽しめました。

詩仙堂・圓光寺・曼殊院・三三院。それにライトアップされた清水寺など、すばらしい紅葉を心ゆくまで堪能しました。

昨年は、新型インフルエンザの流行で大事を取り中止したこともあって、二年振りの再会となり多いに盛り上がり、二日間は倉西高生に帰った気分が英気を養うことができました。



今回は、平成二十三年十月に地元山陰海岸のジオパークを巡る旅を予定し、散会しました。

西高五回生 亀田 恵子

西高二十五回学年会

記

▽とき 平成二十三年一月二日
▽ところ 倉吉シティホテル

倉吉西高第二十五回卒業生の同窓会を、高校卒業後初めて開催しました。会場は倉吉シティホテルでした。開催直前になって、昨年末に鳥取県に大きな影響を及ぼした何十年ぶりの大雪によって、県外からの参加者をはじめとして、鳥取県西部地区在住の方すら自宅から外出できない状況で、欠席の連絡が何件ありました。しかし、急遽参加して下さる方もあり、約七十名の出席を得て、大盛況のうち同窓会を行うことができました。当日は先生方も三名に加えて、尚操会会長の川田良雄様にもご臨席をいただき、百周年に向けてのお話をお聞きしました。

その後二次会にも半数以上が参加し、大いに盛り上がりました。また、今回出席できなかった方から、次回開催の要望をいただいています。その際にはご連絡をいたしますので、大勢の方のご出席をお待ちしております。

西高二十五回生 大下 哲夫

西高九回二組クラス会

記

▽とき 平成二十二年六月十三日
▽ところ はわい温泉 羽衣

平成二十二年六月十三日(水)はわい温泉羽衣にて、一泊二日で開催したクラス会は、今までで一番少ない十一名の参加でした。六十代も半ばを過ぎ本人・家族の健康問題が一番の理由でした。



再会を喜び、あやめ池から羽衣まで歩き、はわい

支部だより

平成22年度夏以降に開催されました各支部総会で、役員改選のありましたところをご紹介します。各支部役員の皆様お世話になります。

●上北条支部 (平成22年8月6日開催)

支部長	川本 正子	西18	副支部長	伊東 和子	西7
副支部長	福本 淑子	西13			

西谷寿美代	西4	山本 幸栄	西16	木天 鈴子	西12
上本 英子	西9	佐々木美由紀	西8	徳田 愛子	西6

本田 宣子	西15	
岡本 佳子	西17	
神宮 明美	西17	
川本 倫世	西19	

●上小鴨支部 (平成22年7月26日開催)

支部長	小原 厚子	西12	副支部長	入沢 敏子	西12
太田智佳恵	西19	伊藤 倫枝	西20	蔵増 克江	西8
谷本由美子	西20	福永 明子	西12	菅原 一代	西10
吉田美登里	西8	山本 清美	西27	大森 富喜子	西7
生田 弘子	西13				

●上井支部 (平成22年7月15日開催)

支部長	吉田 順子	西2	副支部長	田栗 由江	西4
副支部長	眞壁美智恵	西5	副支部長	角 久美子	西17

井上 光代	西10	山田 邦子	西5	山田美砂子	西12
谷田 昭子	西4	山田 昭代	西4	三代 敦子	西4
谷川 節子	西2	足立 容子	西5	朝倉 緑	西12
眞壁 緑	西16	山下 澄子	西16	石田 美智	西4
山本 愛子	西15	加嶋能利子	西3	岡崎 信子	西14
柿本 敏子	西14	浜名 順子	西11	伊勢 英子	西27
中原 厚子	西13	青山 洋子	西13	村岡 幸子	西12
山根 桂子	西25	大島美紀子	西16	村本美知子	西19
藤原 敏恵	西6	中山由美子	西13		

回を重ねて十四回

記

▽とき 平成二十三年一月三日
▽ところ カッティナイタリアーナ
第五十一年度卒業生の第十四回

道の駅に行きました。展望台から景色を眺め、岩カキをその場で食べ、楽しい時はあつという間に終わりました。

昨年亡くなられた担任の土井公夫先生の写真をお借りして、一緒に写真を撮りました。土井先生がいつも参加して下さいました。残念で寂しいです。元気で次回も会おうと約束して散会となりました。西高九回生 杉森 和子

目の同窓会を開きました。五十半ばの私たち、親の介護、孫の世話などの忙しさに加え、子どもの成人式と会が集ってしまつた方や、例年になく豪雪で急遽参加できなくなった方もおられ、結局、恩師の先生を交えて、十名という少人数での会になってしまいました。

しかし、それぞれが近況報告をし、懐かしい文化祭の裏話などの話で盛り上がりながら、賑やかに楽しい一時を過ごしました。

「まだまだ、元気でがんばろう。」とお互に励まし合いながら、次回の再会を約束し、会を終えました。

西高二十三回生 松田由美子

還暦記念の同窓会

記

▽と き 平成二十三年五月二十八日
 ▽ところ むらさき
 三月三十一日が誕生日の人で、皆満六十才を迎え、五月二十八日に(土)に同級会を開催しました。十一年前に開催し、今回で五回目です。皆、退職等で集まりやすいのではとこの時期に計画しましたが、この年齢になると親の介護、孫の守り、自分の体調不良等難しい年で十一名と少ない出席でした。高校卒業後四十年余り、当日旧倉吉西高校舎を見に行きました。広い道路ができ、町並みも随分変わっていました。が、プール、裏山等は昔のままとても懐かしかったです。

さて、担任の大下一郎先生はグラウンドゴルフでまっ黒に日焼けしておられ、とてもお元気で出席していただき、時間を忘れて楽しい一時を過ごしました。話題は「元氣」と「現金」が一番と大いに盛り上がり、次回は五年先に宿泊してと約束し、名残惜しく解散しました。
 末筆ながら皆様のご健康をお祈り致します。

西高十六回生 森田 隆子

西高生活躍しています！

この夏、全国大会に出場する西高生をご紹介します。

全国高校総合体育大会

【自転車】

1kmTT S2 佐伯 亮輔

4km速度競争

S3 安藤 直紀

ポイントレース

S3 岩間 隆征

3kmITP

S2 金田 聡士

チームスプリント

青亀・安藤・佐伯

【陸上競技】

女子走り幅跳び S3 藤井 麗

【弓道】

男女団体 S3 向井 透実

個人 S3 向井 透実



S3 向井 透実

弓道部は八月の全国高校総体に男女ともに団体戦に出場します。また、私は女子個人戦にも出場します。六月に行われた中国大会では、大事な場面での外して負けると悔しい思いをしました。今まで以上に毎日の練習を大切に、全国大会までの一カ月で課題を克服し、団体戦、個人戦の両方で悔いの残らない試合をしたいと思えます。



【空手】

男子個人形 S3 山口 博哉

S3 山口 博哉

私は空手道部門において、昨年に続きインターハイ出場権を得ることができました。昨年の沖縄インターハイでは、自分自身満足の結果とできませんでした。悔いの残る結果となりました。しかし、今年はその経験をいかした試合をした

いと考えています。

これまでご指導してくださった先生方に感謝するとともに、出場権を得ることがかなわなかった、他の選手たちの想いをしっかりと受け止めて、鳥取県の代表として恥ずかしくない試合をしてきます。



◎◎あとかぎ◎◎

『尚操』の表紙を懐かしく思い出された方も多いのではないかと思います。

倉女の写真をみると、制服が今と異なりセーラー服であるのがわかります。また、昭和の時代の西高祭では、象徴物(シンボル)を製作して市内をパレード。そして最後には、グラウンドファイアーで燃え上がる象徴物を囲んで、フォークダンス。手を握るのが恥ずかしかったり、意中のあの人と堂々と手を握ることができて嬉しかったりと、青春の一場面が鮮やかによみがえってきたのではないのでしょうか。昨年を引き続き、懐かしい写真を掲載しました。平成二六年度が創立百周年です。皆さんのお力添えをお願いします。(事務局)

平成23年度 尚操会総会案内

と き 8月21日(日)
 と ころ 倉吉シティホテル
 総会 10時から
 講演会 11時から
 「ボールと絆」
 牧野 紀史氏
 記念写真撮影/懇親会 12時～
 会費 3,000円

講師紹介 牧野 紀史 (まきの のりひと) 氏 (倉吉西高旧職員)
 1940 (昭和15) 年 生まれ 由良育英高等学校 日本体育大学卒業
 1963 (昭和38) 年 鳥取県高等学校教員に保健体育科教員として採用される
 鳥取県立由良育英高等学校に赴任 (11年勤務)
 1974 (昭和49) 年 鳥取県立倉吉西高等学校に赴任 (12年勤務)
 1986 (昭和61) 年 鳥取県立倉吉東高等学校に赴任 (15年勤務)
 2001 (平成13) 年 退職
 現在 倉吉市西郷公民館館長